



はばたきⅡ

鯖江市河和田小学校
河小だより No.4
辻岡義介 R3.5.14

1 交通安全教室

連休明けに、交通安全教室（1，4，5年）を行いました。4年生はグランドコンディションがわるく、教室で雨天バージョンを行いました。1年生は道路に出るの歩行訓練、6年生は道路での自転車走行訓練を行いました。市の交通安全課の方々や保護者のボランティアの方々のご指導や見守りの中、子どもたちはしっかり学習していました。6月7日（月）には、2，3，6年の交通安全教室があります。



2 ロング昼休み

今年度から、月に一度ぐらいですが、ロング昼休みを実施します。給食後、お掃除なしの「ロング昼休み」になります。5月11日初めてのロング昼休みを行いました。コロナ禍で、今年度も楽しい行事の延期や中止が強いられている中、思いっきり遊ぶ時間も大切だということで行うことにしました。この日、子どもたちは、45分間、外遊びを楽しみました。

たくさんの子が、遊具や小山に登って遊んでいました。普段はやらない砂場遊びで、おもいっきり穴を掘って遊んでいる子もいました。



3 かわだっ子ルール

子どもたちのメディア事情はいかがでしょうか。家庭によって事情はいろいろですが、家族と本人でしっかりコミュニケーションをとりながら調整していくことが大切です。

春休みのかわだっ子ルールから、お母さん方のコメントを紹介します。

- ・自分からテレビを消せる日もあったけど、いわれても消せない日もありました。自分のたてた目標は守りましょう。
- ・自分で時計を見て動く意識を持ってもらいました。つい夢中で時間が過ぎることがありました。
- ・毎回声をかけなくてはいけなかったのが、これから自分で考えて時計を見ながら行動していこう。
- ・ゲームは制限がかかっているの、止められたけれど、ユーチューブは制限がかけられず、やめられなかった。

最近、知り合いの先生からゲーム・ネット教育に関する本を紹介されました。「ゲーム・ネットの世界から離れられない子どもたち」（合同出版）です。著者の吉川徹氏は、児童精神科医で、著者自身ゲームが大好きという人です。ゲーム大好きな精神科医からの提言、なるほどと思われる内容だそうです。

ちなみに、書評には次のようがありました。

「「やめさせる」「取り上げる」はさらに反感を強めることもあります。子どもが何をしたいかに目を向け、ときには大人から歩み寄り、一緒にゲームやネットとの付き合い方、リテラシーを身につけていきましょう。」

リテラシーとは、活用能力というような意味です。

私もこれから読んでいくのですが、関心のある方は、ぜひ、読んでみてください。

